

広 報

NO.736
SEP.09

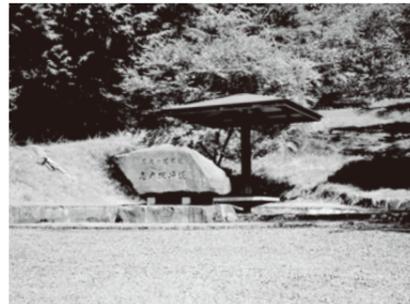
にし
あわく

特集 志戸坂峠ってどうなっとん？

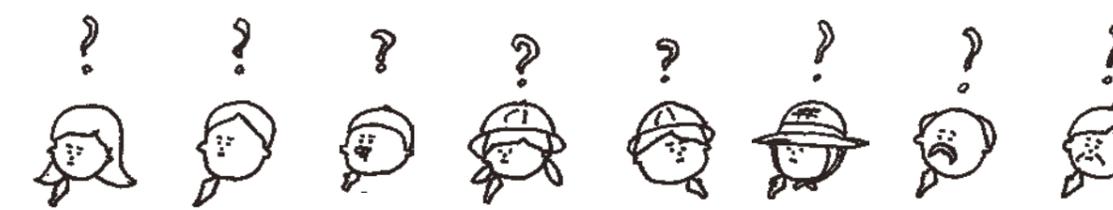
※現在、智頭側は崩落のため通行止めとなっております。



志戸坂マップ



解説! 村のあれってどうなっとなん?



西栗倉の「今」を紐解く

今月のテーマ

志戸坂峠ってどうなっとなん?

はじめに

令和6年6月24日、国の史跡として、「智頭往来 志戸坂峠（ちづおうらいしとさかとうげ）」が、村内ではじめて選ばれました（正式な決定は秋ごろになります）。国の史跡は岡山県内では48番目となりますが、岡山市の造山古墳、倉敷の榎築古墳などと並んで、国の中で価値が高いと認められた貴重なものです。

今回の特集では、この志戸坂峠を取り上げます。志戸坂峠には、村内の歴史がわかるスポットが点在していて、村内の歴史が凝縮されています。左記に志戸坂峠の地図を作成しました。この広報誌を見ながら、志戸坂峠を歩いてみませんか。

もっと歴史を詳しく知りたい方は、図書館の方に資料などがございますのでご覧ください。

志戸坂峠ってなに?

志戸坂峠は、鳥取県と岡山県を結ぶ智頭往来（因幡街道）の道筋にあり、江戸時代には参勤交代に利用されるなど昔の人びとにとって重要な道でした。

志戸坂峠の歴史は古く、8世紀に書かれた『播磨国風土記』には山陰地方の人々が中国山地山越えルートとして使われたと記述がありました。

近世に入ると、池田光仲（池田光政の従兄弟）を初代とする、鳥取藩池田家が参勤交代の道として発展させました。240年間で138回、幕末期には1172名の行列で峠を超えました。

このように、志戸坂峠は、京都や東京などを目指す重要な道であったことがわかります。なお智頭町にある「駒帰の泣き地藏」は、故郷から離れる悲しみを表現した地藏だと言われています。

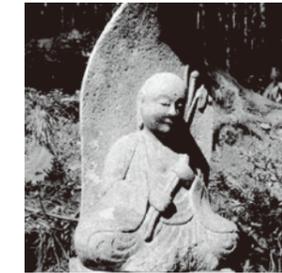
近代では、明治18年に、国道22号に指定されました。今、私たちが見ることのできる姿はその際に整備されたもの

であることが明らかとなりましたが、明治政府が国家戦略として打ち出した

国道整備が中国山地においても早期に完備されていたことを示す貴重なものだとかつてきました。その後は、自動車の普及により交通量が増加し、昭和9年には、「旧志戸坂トンネル」が完成し、

志戸坂峠は大きく変貌を遂げました。現在、志戸坂峠は鳥取自動車道の完成により交通の要所としての役目は終

わりしましたが、そのことによって江戸、明治時代の姿が保存されることになり、村内の歴史を後世に伝える場所として残り続けることとなりました。



「駒帰の泣き地藏（智頭町）」元々は村内にありましたが、現在は智頭町側の旧志戸坂トンネルの手前にあります。

「開鑿碑(かいさくひ)」について

この石碑は、明治20年6月に開削工事が成功したことを記念にして建てられた石碑です。明治18年1月に智頭往來志戸坂峠が国道22号に指定されたのち、これを受けて岡山県が峠の開削工事に取り組みことになりました。石碑にはこのように書かれています。明治18年11月に志戸坂峠の水害や雪による事故などを憂いた当時の岡山県知事が工事を命令して行われました。当時厳冬期には、大雪により雪崩が起き、他の村々からは、捜索や人命救助のため、多くの人員が派遣されました。しかし、この工事によって、水害や大雪が降っても道をふさぐことはなく、道が改善したようです。



開鑿碑(かいさくひ)



開鑿碑は、志戸坂峠の岡山と鳥取の県境の近くにあります。この石碑は、昔の志戸坂峠の気候や当時の工事の様子がわかる貴重な資料です。

「茶屋あと」について

志戸坂峠には、茶屋があったと言われています。この茶屋は、参勤交代や国道で利用されていた際に峠の茶屋として利用されました。現在、建物自体は残っていませんが、発掘調査したところ下記の写真のように茶屋の痕跡が残っています。他にも茶屋あとを発掘した際、『肥前系磁器』が出土したことから茶屋があったことがわかります。



出土遺物「肥前系磁器」

村内で、当時の志戸坂峠や茶屋あとを知る人物として、坂根の檀原重男さん(大正14年生まれ)にインタビューを行いました。檀原さんの子ども時代は、坂根は宿場町として栄え、旅館や呉服店など立ち並んでいたそうです。また、開鑿碑には檀原重蔵さんという方の名前が記述されています。この方は、曾祖父にあたる方だそうです。

昔、坂根は宿場町で旅館や呉服店などがあり、家の周りには様々な店が立ち並び栄えていました。当時、村には木炭産業があり、そこで働く人たちが泊まったりしていました。当時の志戸坂峠については、親戚の家が鳥取にあり、峠を歩いて行ったことがあります。また、峠のお茶屋さんがありました。そのお茶屋さんには、志戸坂饅頭というあんこが入った小さい和菓子が売られていました。



檀原重男さん

「石垣」

志戸坂峠には明治18、20年の道路の建設に伴って築かれた多くの石垣が点在しております。積まれた石については、使える石材を探して村内外から運ばれてきたようです。

左記の写真からわかるように、石垣には色や形の違いがありますが、村が令和3、5年で行った総合調査で、明治の道路建設時に一緒に積まれたことが判明しました。限られた石材を場所の特性に応じて使い分けていたことがうかがえます。近年では、平成30年の豪雨などで一部が崩れましたが、村が国や県の協力を得て復旧しました。



志戸坂峠には、石垣が多く点在しています。すごく高く積まれた石垣、石材によって形や色が異なる状況、苔むす石垣など、さまざまな表情を見ることができます。



今後の志戸坂峠について

今回、国の史跡として追加された指定地は、すでに指定地となっている智頭町側と隣接された部分であり、智頭町と西粟倉村が一体となって保護・活用していくことを考えております。また平成30年豪雨災害により崩れた箇所を復旧したものの、通行しにくい箇所や石垣が崩れかけている箇所があります。

村ではこれらの課題を整理し、村民のご理解とご協力をいただいで、この大切な史跡の価値を保存・継承していきたいと考えております。これまで知る人ぞ知る存在であった志戸坂峠の価値が専門家によって認定されることになりましたので、この機会に、たくさんの方に訪れて欲しいと思っています。

教育委員会

次回の広報にしあわくら10月号から2月号まで、志戸坂峠の価値付けや調査研究に関わっていただいた専門家が寄稿した連載を開始します。また11月にはこの専門家方々と一緒に志戸坂峠を登ったり、価値を学べたりするイベントの企画を予定しております。お楽しみください。

○スケジュール

- 10月号 調査、道路構造について
- 11月号 古代
- 12月号 中世
- 1月号 近代、石碑について
- 2月号 智頭町の現状や取り組み



あわくら会館で
行われる
「生きるを楽しむ」
イベント・活動

あつまる、つながる、やってみる、

あわくら会館



Facebook



Instagram



note

あわくら会館で「生きるを楽しむ」様子を紹介

和菓子づくりを体験しました！

7/21(日)に一般社団法人 Nest の今井晴菜さんに指導していただき、和菓子づくり体験「夏編」を開催しました。今回参加された方は、ほとんどが初心者の方ばかりでした。一つ一つの工程を、教えていただき、初めて使う道具に緊張しながらも手先に集中して作りました。普段、何気なしに食べている和菓子も、こんな風に色付けされていくということが知れて、とても良い体験となったようでした。また、次回「秋編」を開催しますので、ぜひご参加をお待ちしております！！



くまさんのカードケースを作りました♪

7/27(土)に、中土居にお住まいの池野麻子さんに指導していただき、レザークラフトで、くまさんの形のカードケースを作りました。縫製なしで、道具だけで作れるので、子どもたちも簡単に、あっという間に作っていました。出来あがったカードケースに、すぐに図書カードを入れて、とても嬉しそうな表情を浮かべている様子が印象的でした。



夏のおはなし会を開催しました！

7/31(水)に、読み聞かせボランティア団体ピッピーさんによる、夏のおはなし会が開催されました。参加した子ども達は、絵本や紙芝居を使ったお話に釘付けでした。読み聞かせだけでなく、幼稚園児向けには、手遊びをしたり手品を見せてもらったりしました。小学生は、ボードゲームをして遊びました。ピッピーさんは、毎月第3土曜日に読み聞かせをしてくださっていますので、お子様と一緒にご参加してみませんか？



図書館からののお知らせ

イベントに関する本の紹介コーナーを設置しました！

毎月イベント盛りだくさんの、あわくら会館。図書館に入ってすぐ正面の棚に、その月のイベントや講演会に関する本棚を設置しました。参加される前に予習として、また、参加後さらに知識を深めるために読んでみませんか？



土日だけの「自習室」あります！！

あわくら会館の東1・東2のお部屋を「自習室」として開放することになりました！ぜひ、集中できる勉強部屋としてご活用ください。ただし、イベント等で使用している際は、「自習室」としての開放はありません。



開放日時：土日のみ、9時～18時
飲食：可能

図書館の
おやすみ **9月** 16日(月)、22日(日)、30日(月)

ご利用案内 あわくら会館 開館時間 8:30～22:00
あわくら図書館 開館時間 10:00～18:00
図書館の休館日：祝祭日、毎月最終月曜、年末年始
※あわくら会館イベントの詳細は別紙チラシをご覧ください。

図書館の新刊案内

『70歳を越えたらやめたい100のこと』
中山庸子/著 アスコム

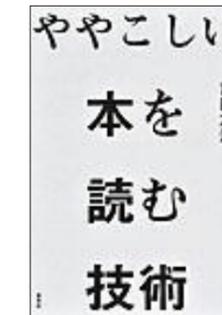
一般書



70歳からの人生を身軽に心地よく過ごすための生き方エッセイ。家計簿、重いフライパン、無理して入る風呂、法事、終活、世間体…。しがらみから自分を解放し、自分ファーストで人生の後半を楽しむ提案がされています。

『ややこしい本を読む技術』
吉岡友治/著 草思社

一般書



「本を読むのが苦手」そんな読書初心者の方にもわかりやすく、どのように本の要旨を的確につかみ、本の意義を理解し、これからの人生に役立てていけばいいのかまでを一つ一つ丁寧に解説されています。ぜひ、この本で読書への苦手意識を払拭してください。

『私たちは電気できている』
サリー・エイディ/著 青土社

一般書



骨、皮膚、神経、筋肉など、私たちの体のすべての細胞は、小さな電池のように電圧を持っている。この生体電気があるからこそ、脳が体に信号を送ることができる。生体電気研究の歴史をたどり、「21世紀最大の科学的発見」となる可能性を秘めた生体電気のすべてを余すことなく描いています。

『このかべどうする?』
二歩/作・絵 くもん出版

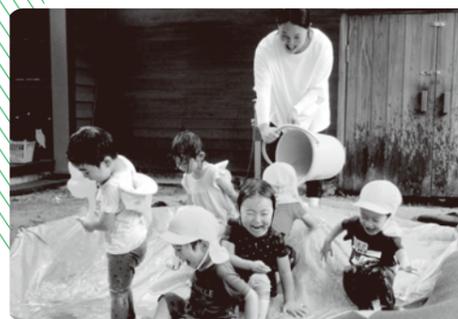
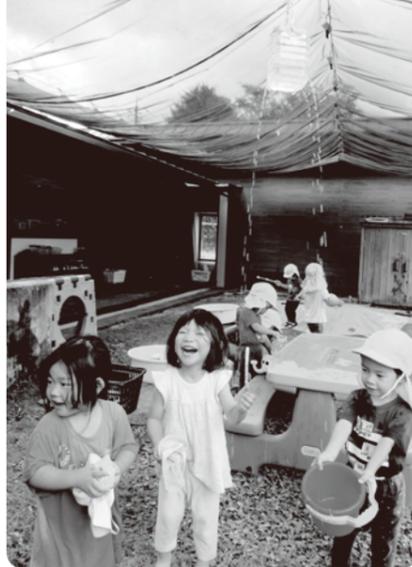
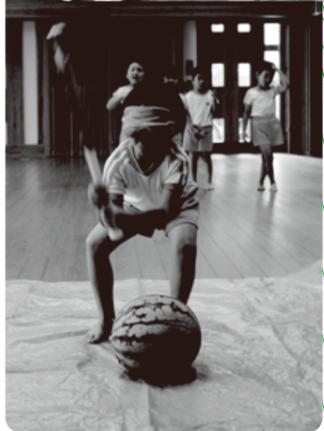
児童書



壁をこえる方法は、ひとつじゃない！壁をこえた先の景色がどうしても見たくて様々な手段を試してみる主人公。これからの未来をいきる子どもたちに必要な、問題に柔軟に挑んでいく課題解決力。読んで終わりではなく考えるきっかけとして活用できる本です。

※書籍の情報はTooliiより参考

お問い合わせ先 あわくら会館・図書館 TEL 0868-79-2116 教育委員会事務局 TEL 0868-79-2216



保育園

「水遊び楽しかったね」

本当に暑かった夏。子どもたちは水遊びを全身で楽しみました。

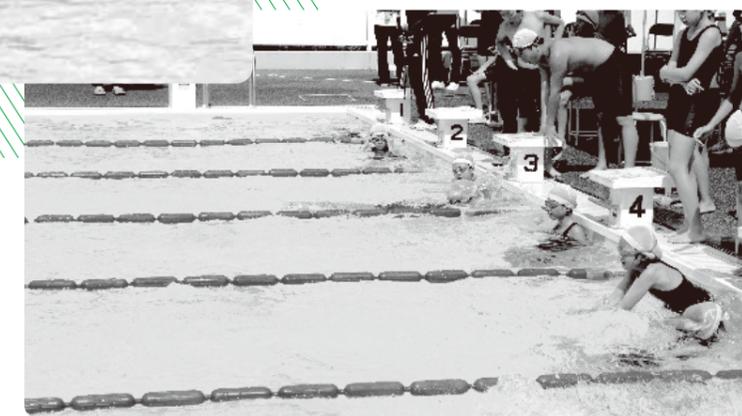
「つめたい」「うわあ〜きもちいい！」「すべる〜」と、元気な声が聞こえました。バケツに水を汲んだり、水鉄砲で先生の背中を狙ったり。どうしたら水がこぼれないかな？ どうやったら先生に水を当てられるかな？と試行錯誤する姿がすてきでした。「きもちいい！」と同時に五感を使っているような発見をしてくれたらいいなあと思います。

幼稚園

「お泊まり保育 だいせいこう！」

7月19日(金)にぞう組はお泊まり保育を行いました。自分たちで夕食を3品も作ったり、おやつのスイカ割りを楽しんだり、いつもとは違う薄暗い園内を友だちと手を繋いで探検したり…。楽しみがたくさん詰まった1日を過ごしました。自分たちで作った夕食の味は格別！大盛りのカレーをペロリと平らげ、おかわりをする子どもたちもたくさんいました。

花火を楽しんだ後はいよいよ就寝。「みんなで寝ることが、最後のお楽しみだよね！」と友だち同士声を掛け合いながら、お家の方と離れた初めての夜を心強く過ごすことができました。心も体もたくましく成長した1日でした。



小学校

子どもたちの活躍が光った

水泳記録会

7月26日(金)、大原小学校にて美・英ブロック別水泳記録会が行われました。自己記録への挑戦を目標に西栗倉小から22人の5・6年生児童が参加しました。

当日は、新記録を出したり、リレーで上位を独占するなど大活躍でした。各種目を泳ぎきり、記録が伸びた瞬間を振り返った時、きっと子ども達も自己肯定感を高めてくれることでしょう。

中学校

演劇鑑賞会

7月16日(火)に劇団「鳥の劇場」のみなさんをお迎えし、あわくら会館で演劇鑑賞会を行いました。前半は宮沢賢治作「注文の多い料理店」の演劇鑑賞、後半はゲームを取り入れたチーム作りと、「空中ブランコのりのキキ」の一場面を即興でグループ別に演じるワークショップでした。

人に「伝える」こと、そして「伝える」ことを学んだ鑑賞会になりました。

チャールズ広伸さん準優勝報告 「イー・エフ・スピーチグランプリ2024」

中土居のチャールズ広伸さん(高校3年生)が、6月2日(日)に東京都渋谷区で開催された「イー・エフ・スピーチグランプリ2024」(英語でのスピーチ大会)の決勝大会にて、全国から選出されたファイナリストの中から見事、高校生の部「準優勝」を収められました。

総エントリー数が中高生合わせて1000名以上の中を勝ち抜き臨んだ決勝大会では、「あなたの魅力を世界へ伝えてください」というテーマに対して、広伸さんは自身の生い立ち・容姿の違いに悩んだこともあったが留学経験から「違いも自身の魅力」ということに気づき、「違いに自信を持つ」ことができたとについてスピーチをされたそうです。報告のお話をしていても前向きな姿勢がすばらしく、広伸さんの今後のより一層のご活躍を期待します。



教育委員会

西岡寛太さん・山下叶羽さん激励会

大会前に、役場を訪れ激励会が行われ、二人は青木村長はじめ、役場職員の前で決意表明をしました。

西栗倉中学校3年生 西岡寛太さん(美作ボーイズ所属)【野球】
第24回ボーイズリーグ鶴岡一人記念大会
8月22日(木)～8月25日(日)

「こういった機会を人生で大切に経験して自分のできることを精一杯頑張ってきます。」

西栗倉中学校3年生 山下叶羽さん
(鳥取KFC所属)【サッカー】

2024 JYC インターシティ
トリムカップ WEST
8月9日(金)～8月12日(日)
「1つでも多く勝利をしていき、
派手なプレーを見せられたらと思います。」



西岡寛太さん

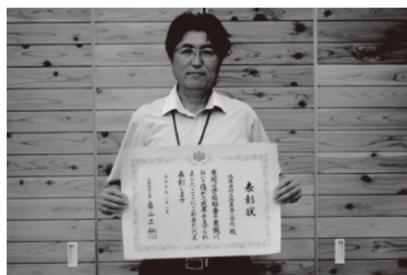
山下叶羽さん

教育委員会

西栗倉小学校が、 「学校給食優良学校」として、 文部科学大臣表彰を受賞しました

文部科学省では、学校給食の普及と充実を図るため、その実施に関し、優秀な成果をあげた学校を「学校給食優良学校等」として表彰しています。令和6年度は、西栗倉小学校を含む全国の9校が選ばれました。

西栗倉小学校の特色ある取組として、地場産物を多く取り入れ、地域生産者ともつながりながら食育を行う「ふるさと元気給食」や、図書館司書と連携しながら絵本に出てくる再現料理を提供する「ものがたり給食」など、子どもたちがふるさとを愛し、楽しみながら給食を食べることができるとの活動が評価されました。これからも、こういった取組を継続しながら、子どもたちの郷土愛を育み、健全な成長を支えていきます。



表彰状を受け取った西栗倉村小学校
高本英樹校長

教育委員会

第36回村民ゲートボール大会

7月12日(金)に「第36回村民ゲートボール大会」が行われました。大会当日は、あいにくの雨模様でしたが、次第に晴れ間が広がり涼しい風も吹いて運動のしやすい一日となりました。

各チームの選手のみなさんは、日頃の練習の成果を発揮され、最後まで熱戦が繰り広げられました。

- 優勝…チーム・グリーン
- 準優勝…長尾チーム
- 3位…議会チーム
- 4位…筏津チーム



優勝チーム チーム・グリーン

教育委員会

夏のあわくらたんけんクラブ 「竹でオリジナル食器づくり・ 流しそうめん」

8月3日(土)にあわくらたんけんクラブを開催しました。

地域ボランティアが見守る中、竹をのこぎりで切って器を作ったり、小刀で竹を削り、やすりがけをしてお箸を作り、世界に一つだけのMYオリジナル食器が完成しました。

そして、そうめん流しでは子どもたちだけで流すコースを考えて、トンネルを付けてみたり、節を活かしてそうめんをジャンプさせたりと面白い発想のコースができあがり、様々な食材が流れるそうめんを楽しみました。自分たちの力で一から作った食器と流しそうめん台で食べるそうめんはいつもより楽しく、一味違ったのか用意した食材をみんなで完食しました。



教育委員会

村道笹津知社線災害復旧工事の 進捗状況について

昨年の台風7号により災害で被災した知社地区内の村道笹津知社線(旧大規模林道)における災害復旧工事の進捗状況を報告します。

これまで、この現場では、風化が進んだ軟岩質のため崩れやすく、請負業者からオーバーハングした法面上段を機械掘削するのは人命に危険を及ぼす可能性があり、作業が難しいと報告を受け、国や県と協議の上、無人の建設機械を導入し掘削作業を行いました。

7月1日の豪雨後に2度の崩落が発生しましたが、現在は高さ30mの法面のうち、上から2段目までにラス金網と吹付法砕工の施工を行っています。これらの工事が完了次第、埋没した1段目の土砂を除去する作業に進む予定です。

今後も安全を優先に、引き続き工事を進めてまいります。工事期間中、村道笹津知社線は長期間にわたり通行止めとなり、皆様にはご不便とご迷惑をおかけしておりますが、ご理解とご協力をお願いします。

工事の完了時期は令和7年3月末を予定しております。



建設課

今年の健診受けましたか？

西栗倉村診療所では一年を通して、健康診断を行っています。

ご自身の身体と向き合うため、年に一度は健康診断を受けましょう。

基本健診対象者：国民健康保険の方、協会けんぽの家族の方、30代の方

料金：1500円 ※協会けんぽ家族の方は無料で受けられます！

各がん検診・検査は以下の通りです。

項目	対象年齢	方法	料金
基本検診	30～39歳、 75歳以上の方と、 40～74歳の 国民健康保険加入者	身体測定・血液検査・ 尿検査・心電図・ 推定塩分摂取量検査	1500円
肺がん検診		胸のレントゲン	200円
大腸がん検診	30歳以上	便検査 ※診療所専用容器 使用	500円
前立腺がん検診	50歳以上	血液検査	800円
肝炎ウイルス検査	対象者のみ	血液検査	700円
ピロリ菌抗体検査	30歳以上の希望者	血液検査	200円
推定塩分摂取量検査	30歳以上の希望者	尿検査	無料
動脈硬化検査		血圧脈波検査	500円
骨密度検査	30～74歳まで	手のレントゲン	500円

西栗倉村診療所では胃カメラ・エコー検査も実施しています。

※保険診療となります。

胃部レントゲン(バリウム)が苦手な方や、骨密度の低下が心配など、何か気になることがある方はお気軽にご相談ください。

【申し込み方法】

- ・西栗倉村診療所での健診は予約制です。
- ・診療所窓口またはお電話でも予約を受け付けています。
- ・健診受診の際は、受診券を必ずお持ちください。

健診受診者の方は、通常診療の受付とは別のため、比較的短時間で済ませることが出来ます。

※その日の混雑状況によりお待たせすることがありますので、ご了承ください。

ご予約・お問い合わせは西栗倉村診療所までご連絡ください。

西栗倉村国民健康保険診療所

大茅地区活性化協議会が大賞を受賞しました

6月29日(土)に、広島八丁堀広島YMCA国際文化ホールで、中国建設弘済会主催の中国地方地域づくり等助成事業報告会が行われました。令和5年度に助成を受けた34団体から8団体が発表を行い、大賞1つ、敢闘賞2つのなか、大茅地区活性化協議会は大賞を受賞しました。

大茅地区活性化協議会は、「会が3年目の開園スタートアップ時に助成を受け自立、その後花桃など新たな事にも助成を受け、通信制高校生達と新たな景観づくりと耕作放棄地の解消を目指している。」ことなどを発表されました。

毎年春には芝桜が咲きほこり、わたしたちの目と心を楽しませてくれています。これも協議会のみなさまのご協力があつてこそです。引き続きのご活躍をお祈りします。



総務企画課

私たちヘルスボランティア委員会です

私たちヘルスボランティア委員は、「みんな元気、心と体の健康づくりふれあいを喜びにいきいきと生活できる地域づくり」をキャッチフレーズに活動しています。

食について楽しく学べるように、7月10日(水)小学1・2年生を対象に食育活動を行いました。

今年も子どもたちと簡単にできるライスピザを作って、好き嫌いやくバランスの良い食事が、元気な体を作ること学んでいただきました。子どもたちから、「楽しかった!」「おいしかった!」「もう1枚食べたかった!」とうれしい感想をもらいました。

西粟倉小学校の元気な子どもたちとの交流で、私たちも声があり楽しい時間を過ごせました。



保健福祉課

「食欲の秋!自然の中でわくわくピザ焼き体験」

食欲の秋♪みんなでピザ焼き体験を楽しむ素敵な婚活イベントです。みんなでわいわいピザ作りを体験しながら、素敵な恋を見つけませんか?

2024年10月13日(日)開催 10時30分~15時30分(10時受付)

開催場所…さくとう山の学校(岡山県美作市万善25)

参加資格…20代~40代の独身男女

※地域制限なし。ただし、美作市・西粟倉村在住者を優先とする。

募集定員…男女各20名(計40名)

参加費…男女とも2500円(ピザ作り材料&ドリンク)

申込メ切…2024年9月29日(日)

主催…美作市企画振興部営業課 共催…西粟倉村

お申込・お問合せ…有限会社チアーズ

TEL…086・461・0506

(10時~19時土日祝対応)

※イベントの詳細、お申込は専用サイト

よりご確認ください。



詳細・お申込みはこちら

総務企画課

令和6年度 西粟倉村福祉大会

今年度も左記の日程で福祉大会を開催します。米寿をはじめ、村内でご活躍の高齢者の皆様をお祝いさせていただきます。

なお、今年度は記念式典と余興を併せて、2時間程度を予定しています。

日時…9月29日(日)9時30分から11時30分頃

会場…西粟倉小学校体育館

内容…米寿、頌徳、老人クラブ連合会長などの表彰、西粟倉小学校児童による合唱ほか

送迎バスを左記の時間で運行しますので、ご利用ください。

【送迎バス・乗用車運行表】

大茅	萩原貞美様宅前	8:30
	大茅公民館前	8:35
	岸本製材所前	8:40
坂根	安妻美和様宅前	8:45
	大谷口	8:50
猪之部	あわくら温泉駅	8:55
	新田哲子様宅前	8:30
	塩谷公民館前	8:40
塩谷	元湯前	8:45
	谷口公民館前	8:50
谷口	8:55	
影石	中学校前	8:55
	小松組前	8:40
引谷	小椋仁美様宅前	8:45
	オリーブ前	9:00
中土居	中土居公民館前	8:55
	下土居消防機庫北前	8:50
下土居	庄境橋北前	8:45
	筏津公民館前	8:40
筏津	知社公民館前	8:35
	清水早苗様宅前	8:30
知社		

保健福祉課

特色ある教育通信

Pocketサンクス夏祭り開催

「夏祭りをやりたい！」そんな小学生の女の子の声から「サンクス夏祭り」の企画が始まりました。「お店のスタッフをやってみたい！」と集まったのは12名の子どもたち。4つのお店を出すために役割分担から当日の出店スタッフまで、子どもたち同士で協力して準備を進めてくれました。最初の役割分担をする話し合いではなかなか意見がまとまらず時間を費やしてしまいました。しかし、高学年の子たちが低学年の声を丁寧に拾ってくれ、あみだやじゃんけん、多数決などに頼らずに全員が納得した状態で役割を決め、準備を進めることができました。

8月9日(金)当日。「いらっしやいませ〜！」と元気な声が響き渡ります。お客さんから注文が入ると、真剣な表情でどこか切ないながらも商品を作って提供していました。自分たちもお祭りを楽しみながら、みんなでお店をやり切ることができました。

このように子どもたちが安心して「やってみよう」を自分たちで叶えられる環境を整えられてきています。そこには、西栗倉の子どもたちに関わりいつもたくさんサポート、応援していただいているみなさんのおかげだと感謝しています。

教育コーディネーター 今井晴菜



あわくら大学7月講座

「おもしろ科学実験講座」

7月19日(金)に、一般社団法人Nestの福岡要さんをお招きし「おもしろ科学実験講座」を行いました。総勢34名の方が出席され「DNAの抽出」「指紋の検出」の2つの実験を班に分かれて行いました。指定された薬品や材料を指示に従って分量を計測し、道具を使って上手に実験をする様子は、「テレビドラマ」さながらのDNA抽出実験でした。実際に、使う薬品や物が違っても、同じ原理で行われているとのこと。班毎の実験だったので「自分のところが一番上手に抽出できると」といった声を受け見学に行ったり、自分の班の反省をしたりと交流と検証もできました。科学の本質は「見えないものを見るようにする」とのこと。次は何が見えるようになるのか、来年度も科学講座を行う予定です。



教育委員会

むらまるごと通信 Vol.34 【草刈ロボットの操作体験会を行いました】

むらまるごと研究所は、「危険・きつい」といった作業を効率化し、村民一人一人の生きるを楽しむための時間を増やすことを目的に「先端技術による3K課題解決実証事業」に取り組んでいます。

作業負担の大きい斜面の草刈りについて、リモコン式電動草刈ロボットを用いた操作体験会を7月5日(金)、6日(土)に実施しました。村内の農業関係者、農業関係者を中心に参加頂き、草刈作業の現状や感想を伺いました。草刈にかかる時間や身体的負担を感じている方が多く、課題解決に期待を寄せて頂きました。また、農地の畔、平地での草刈試験のほか、準備にかかる時間など実用面のデータ収集を同時に行いました。今後はご意見を踏まえた上で、収集したデータの他、村の農耕地の特徴などをつかみながら草刈り作業の課題改善に取り組んでいきます。

西栗倉むらまるごと研究所
090・4109・6500



急斜面を走る草刈ロボット



操作体験の様子

第50話SDGs 未来都市にあわくら 再度「持続可能な地域って？」を考える



「持続可能」という言葉は、半世紀前から「人類の共存」、「成長の限界」や「環境を守ること」等々を考えるとよく使われてきました。そして、SDGsが目指す「持続可能な開発」というのは、「未来の人たちのニーズを損なうことなく、今生きている人たちのニーズを満たす開発」という意味です。

「持続可能な地域」、それは、地域に住んでいる今の人たちも将来の人たちも、環境・経済などのあらゆる面でお互いに協力し、生きていける地域のことであり、かつ、地域の主体的な取組を起点として、底上げで形成される地域と言えます。

以上を踏まえて、今後の特集では、西栗倉村で暮らしを良くしようと継続して活動している個人や団体を、これからも紹介していきたいと考えています。「この人を紹介してほしい」という方がいらっしやいましたら、ぜひ総務企画課までお知らせください！

参考文献 SDGs思考(社会共創編)、田瀬和夫他著

総務企画課

新しい職員の紹介

岡島弘幸（おかじまひろゆき）
配属先 産業観光課
趣味 コーヒーとサッカー観戦と読書が趣味です
【5月に協力隊としてやってきました岡島です。どうぞよろしくおねがいします。】



清家悟（せいけさとし）
配属先 教育委員会
趣味 散歩

【村のスポーツ振興を推進していきます！引き続きよろしくおねがいいたします。】



西粟倉村役場 人事異動

（令和6年8月1日付）

栗屋聡 旧 出納室
新 保健福祉

おしえて年金

国民年金の加入手続き・保険料免除申請等の電子申請ができます

国民年金の加入手続き・保険料の免除・納付猶予申請・学生納付特例申請、保険料の口座振替手続きについては、オンラインで手続きができる「ねんきんネット」が便利です。また「ねんきんネット」をマイナポータルと連携すると、より簡単に利用できます。連携するためには、①スマホ、②マイナンバーカード、③数字4桁のパスワードが必要です。

「ねんきんネット」では、通知をオンラインで受け取ることができ、年金記録なども好きな時に確認することができます。お手続きの際は、ぜひご利用ください。

詳しくは、「ねんきんネット」で検索していただくか、ねんきんネット専用電話（0570・058・555）へ、その他年金の詳しいことについては、津山年金事務所（電話0868・31・2360）へお問い合わせください。

第1回 欲しいもの・譲りたいものを募集しています

今年2月に行われた1400人のごみをなくす（ための）日がパワーアップします。今回は「欲しいもの」と「譲りたいもの」のマッチングイベント「リクマッチ」を企画しました。どんなものが必要としているか、またどんなものを譲りたいか私たちに詳しく教えてください。結果は10月広報のチラシで掲示します。

【募集対象者】
村内にお住まいで、11月3日にあわくら会館での物品受け渡しが可能なお方
【「欲しいもの」「譲りたいもの」として受付できないもの】
○生鮮食品 ○金券 ○開封済みの食品 ○動作しないもの
【募集期間】
9月9日から9月20日まで
【募集方法】
募集専用フォーム、もしくは電話（電話の場合、後日メールや来庁で物品の写真をいただく必要があります）
○電話・0868・79・2111（担当 川上・都築・桂田）



▲「欲しいもの」はこちら



▲「譲りたいもの」はこちら

SDGs推進チーム

俳句

あわくら俳句教室 令和六年七月二十日

選者 乾 北星

「兼題」 道の駅 あわくらんど 吟行 自由題	清流に添ふ回廊の夏深し 学び舎の静もる真昼蝉時雨 集落の緑蔭深し道の駅 菅笠の並ぶ川面や鮎解禁 梅雨曇水琴窟の小さき音 旅人の憩ふ晩夏の道の駅 子供らの帽子を攫ふ青田風 風鈴に揺れて懐かし母の文字 黄昏に片白草の径ほのか 梅雨入や真さらの傘に弾む音 泡が泡追うて晩夏の吉野川	乾 沙織 宮本竜治 小坂康子 小椋仁美 春名知子 乾 沙織 宮本竜治 小坂康子 小椋仁美 春名知子
------------------------------------	---	--

選者吟
毎月第三土曜日の午後一時三〇分からあわくら会館で活動しています。
丁寧な指導しますので、初心者の方もぜひご参加ください。

川柳

栗の実川柳社 令和六年八月句会から

「楽しみ」 「星」 「蝉」 「団扇（うちわ）」 「自由吟」	楽しみが健康長寿延ばしてる 暑い夜長星空ながめ時忘れ 星空を一人見上げて夕涼み 流星群未明の空に幾筋も 逢った人星の教程ある八十路 裏山で夏本番と蝉の声 虫よけにうちわ手にして夕涼み 防災用うちわ一本しのばせよ 趣味の会誘ってくれる思いやり ヒロシマに忌は巡ります八十年	井上 吉男 建元 照子 清水 早苗 熊見まちこ 井上 吉男 春名佳世子 春名佳世子 建元 照子 清水 早苗 熊見まちこ
---	--	--

9/11	水		
12	木		可燃
13	金		かん
14	土		
15	日	県民文化祭連携事業 13:00(会場)14:00~あわくら会館 百森ひろば	
16	月		可燃
17	火		
18	水		
19	木		可燃
20	金		資源
21	土		
22	日		
23	月		可燃
24	火		
25	水		
26	木		可燃
27	金		びん
28	土		
29	日	福祉大会9:30~11:30 小学校体育館	
30	月		可燃
10/1	火		古紙
2	水		
3	木		可燃
4	金		資源
5	土		
6	日		
7	月		可燃
8	火		
9	水		
10	木		可燃
11	金		かん

人の動き

令和6年8月1日現在の動き

- 人口 1,345人(+2)
- 世帯数 613人(+4)
- 男 642人(+1)
- 女 703人(+1)

6月中の移動

出生	1人
死亡	3人
転入	7人
転出	3人

広報にしあわくら8月号で、地区の掲載に間違いがございました。訂正し、お詫び申し上げます。

亡くなられた方

林 喜美子様 (塩谷) 7月7日 90歳

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ5千万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円

9月17日(火)2種類同時発売!

発売期間 9/17(火)~10/17(木)

公益財団法人岡山県市町村振興協会

入札状況 (税込み)

担当課	事業名	使用用途	契約金額
総務企画課	(有)春名材木店	令和6年度 中土居住宅 12号棟シリーズ ベランダ修繕	2,750,000円
総務企画課	大茅土建(有)	車両型蓄電池一式 (プリウスPHEV)	4,402,970円



村民掲示板ページ
◀ QRコード



Instagram
◀ QRコード

広報についてのご意見・感想は
掲示板、総務企画課までお問い合わせください。

地域福祉推進のために

社協だより

2024 夏のボランティア体験事業

西粟倉村社協では、中学生、高校生を対象に7月~8月の夏休み期間中、村内の高齢者施設・児童施設・ボランティアグループにご協力いただき、夏のボランティア体験事業(夏ボラ)を行いました。

この夏ボラは、福祉についての理解を深め、さまざまな出会いのなかから、新しい発見や「ともに生きていく」視点について考えることを目的としています。今年は、村内外の中学生、高校生16名が参加してくれました。活動した生徒さんと受け入れ先にお話を聞きました。

社協事業 配食弁当

参加者 中学生5名 高校生3名

(生徒さんより)

難しい料理にも挑戦して、楽しかった。利用者の方、料理・配達のスタッフの方に感謝されてとても嬉しかった。今後いろいろなチャレンジしたいと思った。



西粟倉幼稚園

参加者 中学生2名 高校生1名

(生徒さんより)

今回の夏ボラで、先生たちだけでなく子どもたちからもたくさんの学びがありました。

(施設の方より)

この経験や学びを忘れず、将来の夢を目指してください!



託児ボランティア研修会

7月26日(金)、お子さまを安全に預かるために託児ボランティア「おひさま」「にじ」合同で研修会を開催しました。今年は、西粟倉村診療所の成行先生に『風邪・嘔吐下痢の感染対策と医学的な注意点』と題してお話をして頂きました。教えて頂いた知識やスキルを発揮できるように、ボランティアで協力してみなさんの子育てを支援していきます。

西粟倉保育園

参加者 高校生2名

(施設の方より)

ボランティアお疲れさまでした。愛情いっぱいに関わってくれて子ども達も心を開いて楽しく過ごせていました。機会があれば積極的に子どもたちと関わってください。



であい茶屋

参加者 高校生1名

(生徒さんより)

今日の体験は一生忘れることはなし、今後社会に出る時に大切なことがあるということを知った。

放課後児童クラブげんきっこ

参加者 中学生2名 高校生3名

(施設の方より)

「とても優しく、楽しかった、ずっと来て欲しい」と子どもたちは言っていました。たくさん遊んでくれてありがとう。



村の風景

8月14日水曜日、西栗倉村民総合グラウンドにて花火大会が行われました。多くの人で賑わい、熱く楽しい時間になりました。



西栗倉村役場
電話番号

総務企画課	0868-79-2111	建設課	0868-79-2231
出納室	0868-79-2113	教育委員会	0868-79-2216
保健福祉課	0868-79-2233	診療所	0868-79-2220
産業観光課	0868-79-2230	FAX	0868-79-2125

各記事の内容についてのご意見・ご質問は、各課までお問合せください。

広報
令和6年9月号
No.736

発行 〒707-0503 岡山県英田郡西栗倉村影石33-1
西栗倉村役場 総務企画課
TEL 0868-79-2111 FAX 0868-79-2125
印刷(資)谷本弘輝堂



古紙のリサイクルに取り組むオフィス町内会と森林の再生に取り組む岡山県西栗倉村との連携により実現した「森の町内会一問伐に寄与する紙一」を使用しています